



その奇抜なスタイルは新たなる伝説のプロローグ、
ロック史に確固として輝く永遠の銘器——。SG Solid Guitar



Orville by Gibson
SG'62 Reissue, SG Custom & EDS-1275

斬新なダブル・カットウェイボディの演奏性はビギナーからプロまで幅広くユーザーに対応する。
Orville by Gibson
SG
¥93,000
●Body: マホガニー
●Neck: マホガニー24³/₄"スケール
●Fingerboard: ローズウッド
●Pickups: Gibson TM490 (U.S.A.) ×2
●Color: HC (ヘリテージチェリー) / AW (アルペンホワイト) / EB (エボニー)

ゴールドプレートの外観と、スプリットダイヤモンドインレイはSGシリーズの最高峰にふさわしい。
Orville by Gibson
SGC
¥116,000
●Body: マホガニー
●Neck: マホガニー24³/₄"スケール
●Fingerboard: ローズウッド
●Pickups: Gibson TM490 (U.S.A.) ×3
●Color: AI (アンティークアイボリー)

エクストラシン、ダブル・カットウェイの2ハムバッカーは、オービル自慢のコストパフォーマンス。
Orville
SG-65
¥65,000
●Body: マホガニー
●Neck: マホガニー24³/₄"スケール
●Fingerboard: ローズウッド
●Pickups: オービルオリジナル(国産) ×2
●Color: HC (ヘリテージチェリー) / AW (アルペンホワイト) / EB (エボニー)

ライブステージでドラマチックな空間の演出を可能にする、風格と貫禄を兼ねそなえたダブルネック。
Orville by Gibson
EDS-1275
¥198,000
●Body: マホガニー
●Neck: マホガニー24³/₄"スケール
●Fingerboard: ローズウッド
●Pickups: Gibson TM490 (U.S.A.) ×4
●Color: HC (ヘリテージチェリー) / AW (アルペンホワイト)



あくまでもレスポール・シリーズの延長線上として考えられた深いダブル・カットウェイを持った薄型のギターは、1963年正式にSGの名を与えられ、以来ピックガードやブリッジなど細かなマイナーチェンジを繰り返したのち、'70年代初頭にSGスタンダードの名で一応の完成を見て今に至っています。こうして発売以来、マイナーチェンジは幾度となく繰り返されてきましたが、オービルのプロジェクトは最もギタリストに使われ、また探し求められている'61~'62年当時のSGにスポットをあて、'62SGとSGカスタムとしてスペックを忠実にレプリカしました。

